

ボランティアだより

# ほのボラ

2018年9月発行

No. 60

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0213

京丹波町須知鍋倉1番地1

TEL : 0771-82-0126 (地域福祉課)

FAX : 0771-82-2206

URL : <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba>

社協キャラクター



## キッズボランティア



今年も町内小学生・中学生を対象に夏休み期間中、キッズボランティアの取り組みを行いました。福祉を身近に感じてもらい、思いやりの心や命の大切さを培っていただけるようにと、平成28年度の春休みから取り組み始め、学校が長期休暇中にデイサービスセンターで高齢者の方との交流や、レクリエーションのお手伝いなどをしていただいています。

デイサービスセンターほほえみでは多くの小学生が参加し、ボランティア体験をしました。1回目から継続して参加している小学生や初めての体験でドキドキしている小学生など、たくさん子どもたちの声が明るく響き、利用者の方にも笑顔が広がりました。



参加者アンケート  
より

○みなさんと仲良くできたことがうれしかった。○1回目の時よりきんちょうがとけて楽しかった。○お茶をもっていく時がむずかしかった。○みなさんと仲良くなれるゲームをしたいです。○もっとみなさんの顔や名前を覚えて、たくさん話したいです。

～職員より～ 昨年の夏にも参加してくれた児童との再会に大喜びされたご利用者や、離れて暮らす曾孫が参加し成長した姿に感動されたご利用者などとても有意義な期間でした。少子高齢化が進み普段は子どもたちと触れ合う機会が減ってきたように感じます。助け合う、寄り添う、触れ合うことの大切さや優しさを育ていけるように引き続き取り組んでいきます。また、町内の他事業所にも、この取組みを広げていきたいと思ひます。

# 市森区ふれあいサロン(丹波)



8月29日(水)に市森区ふれあいサロンが開催されました。今回のサロンは、演芸ボランティアサークル「<sup>その</sup>苑<sup>かい</sup>の会」による舞踊が披露されました。艶やかな舞踊をみなさん楽しめました。また、その後の茶話会では、話が弾んで閉会の時間を忘れる程、盛り上がり、有意義なひと時を過ごされました。

## 大迫グループ(和知)

毎月1回3人ずつ交代で、「長老苑」の清掃活動に取り組んでおられます。8月7日(火)、厳しい暑さでしたが、広い建物の中を汗だくになりながら丁寧に掃除されていました。「お久しぶりです。お元気でしたか?」「いつもきれいにしてくれてありがとう」と利用者の方と楽しそうに挨拶を交わされたりして、ふれあいの時間をとても大切にされていました。



**活動紹介** 平成5年、長老苑に何かお手伝いをと婦人会のOB達が集まり、活動開始。以降、長老苑の訪問を中心に月1回施設内の掃除を実施し、入所者とのふれあいを大切に活動しています。また、大迫区内のお年寄りへのお弁当の配食・訪問をしています。



## 「かけはし弁当」8月・9月 お休みのお知らせ

食中毒の危険性が高い8月と9月は、毎年「かけはし弁当」の配食を休止しています。利用されている皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。家庭で作った料理も食べるまで時間を空けると菌が増える原因になります。調理後は、なるべく早く食べる事も食中毒を出さない方法のひとつです。



**かけはし弁当は10月10日(水)から再開です！お楽しみに！**

お問い合わせ  
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課  
丹波支所 ☎82-0126 (榎川・友金) 和知支所 ☎84-1833 (湊)